



## 長年の想いをかなえてセネガルへ！

在セネガル日本国大使館  
公邸料理長 加藤 修道(カウ ノブミチ)さん

広島グランドホテル、リーガロイヤルホテル広島、  
クレイトンバイホテルなどを経て、現在は在セネガル日本国大使館へ勤務



ワカバユニフォームとは昔からお付き合いいただいています。  
セネガルで使うユニフォームをと銀座店に寄って下さった時はとても嬉しかったと  
同時に驚きました。海外でワカバのユニフォームが使われているなんてワクワクします！



公邸料理人のお仕事は、外交団やセネガル要人との会食や日本文化を紹介するための  
レセプション、日本からの政治家を交えての外交晩餐、大使の食事など、  
多岐に渡ります。  
気になったのは日本の食材について！  
セネガルで購入するものもあるようですが、数ヶ月に1回フランスまで仕入れに  
行くそうです。通訳はなく、スーパーマーケットや市場をまわって数か月分の  
食材を購入します。値段は数倍するけれど、フランスまで行くとある程度揃うの  
だそうです。手に入らない食材は工夫したり、野菜は家庭菜園で育てたりして  
いるそうです。



イチゴはいつもこの方から

文化や気候の全く違う国で、生活することだけでも大変だろうなと思ったけれど、  
洗剤とした表情で楽しそうな加藤さん。お休みの日には地元の方とサッカーを楽しんだり、  
数ヶ月のうちにすっかり溶け込んでいます。

どの場所でもそこでの楽しみを見つけ、そこでできる精一杯のことをされていて、  
それが現在に繋がっているんだと感じました。若い頃から海外へ行きたいという思いが  
ありつつも、結婚や子育てといったライフワークのなかで実現できなかったこと。  
子供の手が離れた今ならと、長年の願いをかなえてセネガルで勤務されています。  
思いがあってもできない理由を探してしまいがちですが、今できることを精一杯  
することが未来をつくるんだとパワーをもらいました。

ちなみに、セネガルのユニフォーム事情はというと？  
レストランではお揃いのTシャツを着ていたりするそうです。  
この辺りは、次に帰国されたときにきいてみたいと思います！



セネガルのクリスマス

## 甲斐が紹介する専務さんってこんな人

とても優しく温厚なワカバの専務、  
川崎伸之さん。  
日々の単純な仕事でも、ルーティーンを崩す  
ことなく、こつこつと取り組む姿勢は尊敬し  
ています。



川崎 伸之

週末は地元小学生のミニバスケットボールチーム  
で子供たちに教えていて、普段の温厚な雰囲気  
からは想像が付きませんが、厳しい指導で有名な  
鬼コーチです。卒業した教え子と仕事で遭遇した時のこと、立派に  
なった教え子との再会を話す専務の顔は  
とても嬉しそうでした。



甲斐 靖教

また、ワカバ社員でカラオケに行ったときは  
「ベビ ベビ ベイビ〜」とエアギターを片手  
に布袋寅泰のスリルで盛り上げてくれる、  
ユニークな一面も。

## サラリーマン川柳に挑戦

サラリーマン川柳に挑戦しよう！をテーマに、ワカバのサラリーマンが  
川柳を詠みます。めざせ、応募！

『先日、家族旅行へ行きました。そこにはビデオカメラを片手に家族を  
追いかけるお父さん達の姿が。観光地なのに、見るべきスポットには  
お尻を向けてカメラを回し続けるお父さん。そんな姿をほほえましく  
感じるとともに、全く同じ姿の自分に苦笑してしまいました。』

## 雨ニモ負ケズ 風ニモ負ケナイ カメラマン



営業 沖田

運動会では場所取りのため、開門2時間前に並んだこともあるそうです。雨にも  
炎天下にも負けないお父さんカメラマン！たまには、そんな姿をカメラに残して  
あげてほしいな、なんて思いました。  
(ワカバ新聞係)